



獣医
学科

小動物第2外科学研究室

K E Y
W O R D

腹腔鏡/低侵襲手術/腎臓再生
鏡視下手術/周術期モニター

研 究
テ ー マ

腹腔鏡による安全な手術手技の検討・救急時の治療
・腎臓の再生医療と尿路再建のための鏡視下手術手技の検討

ミッション

動物の体に優しい手術と動物のみならずヒトへの貢献

動物が病気になって手術を受ける時、飼い主様はなるべく体に負担がかからないように、痛くないようにとおっしゃいます。このために動物の体をなるべく傷つけないような手術方法を研究し、動物の体にやさしい手術の研究を行っています。また、現在ヒトでも腎不全で人工透析を行いながら腎臓移植を待つ患者さんが増えています。獣医学領域でも腎不全で苦しむ猫は多く、もし腎臓の再生が可能となれば、猫だけでなくヒトにも応用することができ獣医学のみならずヒト医学にも貢献することができます。

さらにいざ手術となった時に安全で痛みのない手術のための鎮痛法や、万が一の時の救急時の治療についても研究を行っています。